

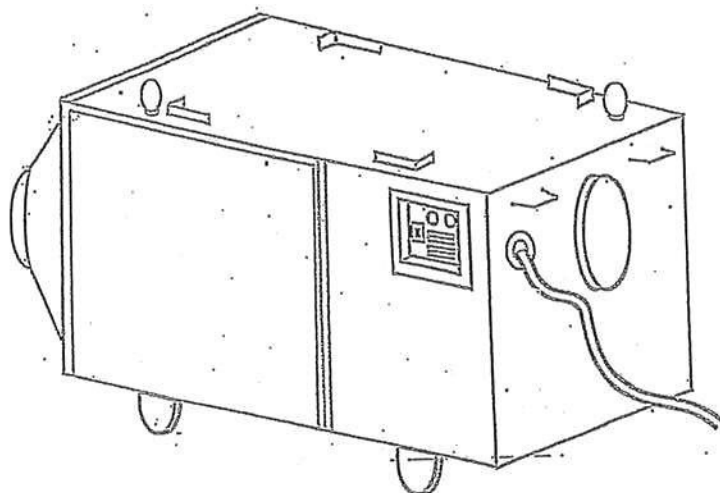
屋外仕様対策品

エバラ超微細粉塵用可搬式集塵機

EJD1F型

取扱説明書

シリアルNo. 巻末に記載
納入先 (株)エニックス殿



このたびはエバラ可搬式集塵機をお買いあげいただき誠にありがとうございます。当社では、この製品を安心して、ご使用いただけますよう細心の注意をはらって製作しておりますが、その取扱いを誤りますと思われ事故を引き起こすこともありますので、この取扱説明書にしがい正しくご使用くださいますようお願いいたします。なおこの取扱説明書は大切に保管してください。

①はじめに

集塵機がお手元に届きましたら、すぐに次の点をお調べください

- (1) ご注文通りのものか、どうか銘板を見てご確認ください。
- (2) 輸送中の事故で破損個所がないかどうか、ボルトやナットがゆるんでいないかどうかご確認ください。
- (3) 付属品がすべてそろっているかどうかご確認ください。
(標準付属品は7項をご参照ください。)

万一不具合な点がありましたら銘板記載事項を明示してご注文先までご照会ください。

②製品仕様

型 式	EJD1F		
電 動 機	0.75kW 2P 単相		
定格周波数	Hz	50	60
定 格 電 圧	V	100	100
風 量	m ³ /min	30	30
ダクト径	吸込側 250φ 吐出側 300φ		
1次フィルタ	ガラス繊維		
2次フィルタ	エレクトレット不織布		
3次フィルタ	活性炭フィルタ		
4次フィルタ	HEPAフィルタ(ガラスペーパー)		
外 径 寸 法	680(W)X872(H)X1352(L)		
本 体 質 量	kg	146	

③安全上のご注意

(重要事項ですので必ずお守りください。)

- お守りいただかなければならない内容を下記の絵表示で区分しています。
誤ったご使用は絶対になさらないでください。



この表示はしてはいけないことを意味しております。



この表示は守らなければならないことを意味しております。

絵表示について

- この取扱説明書及び本体には、安全にご使用いただくため、いろいろな絵表示を使っております。お使いになる人や他の人への損害を未然に防止するため、その表示の意味を十分ご理解のうえ、ご使用願います。
- 絵表示は表示内容を見逃した使い方をしたときに発生する危害や損害の程度を説明しております。



危険

この表示の欄は「死亡または重傷を負う危険性がある」内容です。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



危険

火災、爆発事故の原因となりますので
次のものは絶対に吸引させないでください。

粉塵爆発安全対策型集塵機をご使用ください。



アルミニウム、マグネシウム、チタン、アルミニウムブロンズなどの爆発性粉塵。



亜鉛、コークス、カーボンブラック、砂糖、ゴム、小麦、硫黄、ココア、染料、ポリエチレン米ぬか、フェノール樹脂、とうもろこしなどの可燃性粉塵。



ガソリン、シンナー、灯油などの引火しやすいもの（第一、第二石油類）



警告



本機は乾燥粉塵を対象にしています。ミストやガス状のものには使用できません。



サンダー、グラインダー、溶接から出る火花を含んだ粉塵は直接吸引しないでください。
火災の原因となります。



集塵機の付近には可燃物を置かないでください。
火災の原因となります。



ガソリンやシンナーなどの可燃物置き場の近くには設置しないでください。
火災の原因となります。



万一集塵機に何らかの不具合、故障が生じた場合には直ちにスイッチを切り、使用を中止してください。

- ❗ 焼け焦げた匂いや、煙りが発生したら、すぐにスイッチを切り、使用を止めること。
火災の原因となります。
- ⊘ ファン回転部に手や物を絶対に入れないこと。
人身事故や破損及び故障の原因となります。

⚠ 注意

- ❗ 屋内に設置してください。
屋外で使用する場合は別途対策が必要となります。 本機は屋外仕様対策済
- ❗ 水平で平坦な場所に設置してください。
不安定な場所に設置しますと、振動や故障の原因となります。
- ❗ お手入れの際は各スイッチを切り、ファンが安全に止まってから行なってください。
ケガの恐れがあります。安全のため保護メガネとゴム手袋を着用ください。
- ❗ 必ずフィルターを取付けた状態で運転してください。
フィルターなしで運転しますと、ファン及びモーター破損の原因となります。
- ⊘ 薬品などフィルターに付着したとき、粘着または固着するものは、吸引しないでください。
目詰まりや、故障、事故の原因となります。
- ⊘ 水、油などの液体、ミスト状、ガスは吸引しないでください。
目詰まりや、故障、事故の原因となります。
- ❗ アース線は必ず接続して、漏電遮断器を必ず設置してください。アース線はガス管、避雷針、
電話のアース線には接続しないでください。漏電のとき感電する恐れがあります。
- ❗ モーター出力に対して適切な電線の太さをご使用ください。
- ⊘ 本機に張付してあるシールプレートは剥がさないでください。
- ❗ 許可なく機械の改造を行なった場合は責任を負いません。
移設で本体を移動する際、全体が重いので倒れないように運搬にはご注意ください。

留 意 事 項

- 修理は絶対にご自分ではなさらず、弊社にご相談ください。
- 局所排気装置及び除塵装置の定期点検は労働安全衛生法により1年に1回以上と義務付けられております。
- アフターサービス、定期点検について、ご不明な点は弊社にご相談ください。
- 本集塵機は、石綿類に汚染された有害粉塵の集塵には使用できません。環境汚染、健康障害につながりますので絶対に使用しないでください。

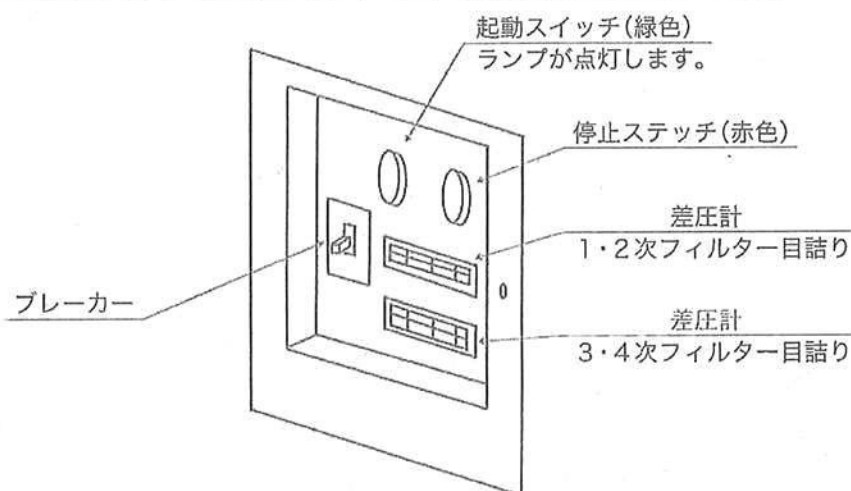
④ 運転準備

(エバラ可搬式集塵機を安全に、且つ効果的に運転するため、次のことをご確認ください。)

- ❗ 設置場所について
集塵機本体は水平に設置してください。傾斜した場所では振動などにより移動する恐れがあります。
- ❗ 吸い込み用ダクトについて
吸い込み用ダクトを接続して使用するときはエア漏れがないかご確認ください。
- ❗ アース線は必ず接続してください。
吊上る場合について
本体を吊り上げる場合は上部の吊ボルトが緩んでいないことを確認のうえ、重量に対して十分な強度をもったワイヤーをかけ、バランス良く吊り上げてください。
- ❗ 本体後部の手押し用取手は移動用のためであり、吊り上げ用ではありません。
危険ですので、絶対持ち上げ用には使用しないでください。
- ❗ 段積みする場合
段積みする場合は本体上部のキャスターガイドの中にキャスターが入るようにしてください。キャスターは必ずロックしてください。

⑤ 運転の仕方

(下図は操作スイッチ部を示します。ここで運転操作をおこないます。)



- ① 作業を開始する前に、集塵機内に粉塵が溜まっていないかどうか確認してください。残っているようでしたら取り出して、清掃してください。そのまま使用しますと、再飛散により又フィルターに付着して目詰まりの原因となります。
- ② ブレーカーのスイッチをいれ、起動スイッチを押すと、緑色のランプが点灯してファンモーターが回転します。
- ③ 作業が終わりましたら、停止スイッチを押してください。ファンモーターが停止します。しばらく作業を中断するときは、ブレーカーのスイッチも切ってください。
- ④ 集塵機内の粉塵は、専用の清掃機で吸いとるか、取り出してください。
(ダストの回収、フィルターの交換等の保守・点検には、ダストの性状によっては、保護具の着用等が義務づけられている場合があります。法令等に当たって行なってください。)
- ⑤ フィルターの目詰まりは①・②の差圧計で管理してください。差圧計の針が次の目盛を差したら交換の時期です。手順に従って交換して下さい。
 - 1次・2次フィルターは目盛が0.43KPaまで上がった場合、交換してください。
 - 3次・4次フィルターは目盛が0.60KPaまで上がった場合、交換してください。

- ❗ 作業が終わりましたら、元電源を必ず切して下さい。

ご注意

- ❗ 運転準備にしたがって、操作を行っても、機械が作動しない場合は内部のインバーターが働いていることがあります。元電源を切って最初からやり直してください。それでも作動しない場合には技術者に見てもらうか、弊社までご連絡ください。

⑥ご使用上の注意

(集塵機を故障から守るためにつぎのことに注意してください。)

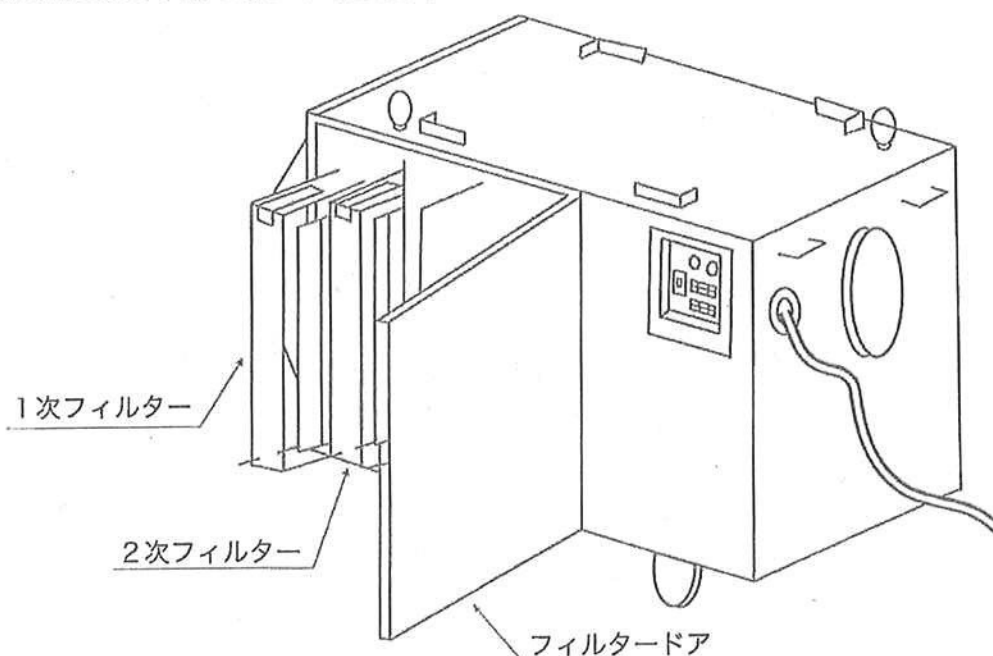
- ❗ ダストの回収、フィルターの交換等の保守・点検には、ダストの性状によっては、保護具の着用等が義務づけられている場合があります。法令等に当たって行なってください。

1) 1次・2次フィルターの清掃・取外し方

- ❗ 安全のためにお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

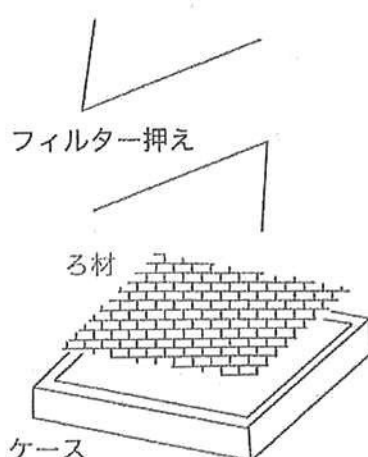
- (1) 本体側面のフィルタードアを開けてください。中は下図のようになっています。
- (2) 1次・2次フィルターを静かに引き出してください。
- (3) ダストの付着した面を下にしてフィルターの粹の部分轻轻一叩いてダストを落としてください。それでも落ちにくいときは、少し離れたところから、フィルターが破損しないようエアブローをかけてください。それでも、吸引力が戻らないようであればフィルターを交換してください。

取付けは上記と逆の手順で行ってください。

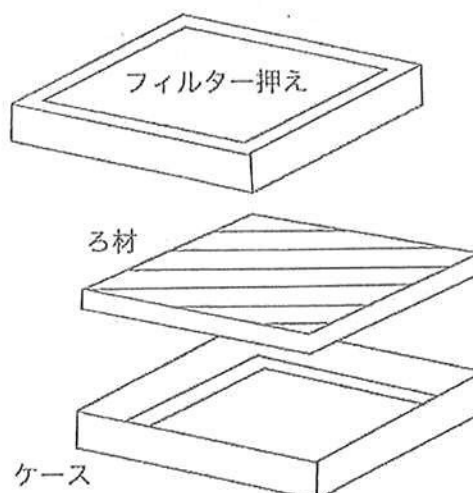


※ 1次・2次フィルターはケース内部のろ材のみの交換が可能です。

1次フィルターの構造



2次フィルターの構造



2) 2次・3次フィルターの取り外し方

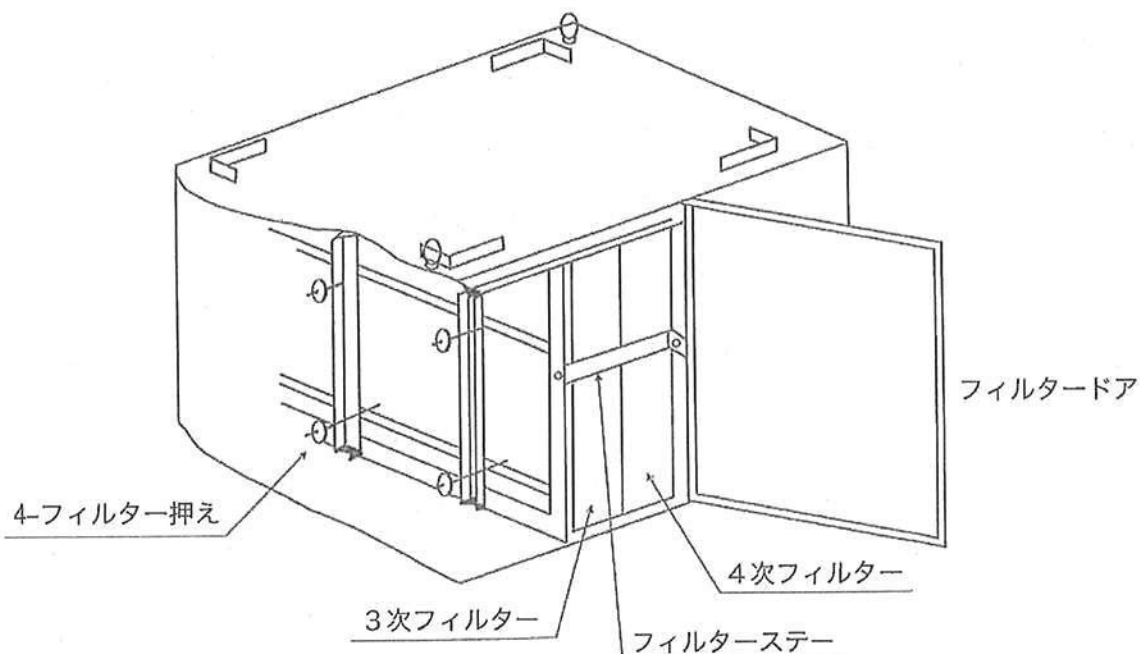
❗ 安全のためにお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

❗ ダストの回収、フィルターの交換等の保守・点検には、ダストの性状によっては、保護具の着用等が義務づけられている場合があります。法令等に当たって行なってください。

- (1) フィルタードアを開けてください。
- (2) フィルターステーの両側のボルトを弛め、ステーを外してください。
- (3) フィルター押えのボルト4本を、フィルターが引っかかりにならないよう十分に弛めてください。
- (4) 3次フィルター（活性炭フィルター）と4次フィルター（HEPAフィルター）を静かに引っ張りながら取り出してください。
- (5) ダストの付着した面を下にしてフィルターの枠の部分を軽く叩いてダストを落として下さい。それでも落ちにくいときは、少し離れたところから、フィルターが破損しないようエアブローをかけてください。それでも、吸引力が戻らないようであればフィルターを交換してください。

取付けは上記の逆の手順で行ってください。

特に、4次フィルター（HEPAフィルター）は清密なフィルターです。
中のろ材に傷を付けたり、破ったりしないよう十分注意して取り扱ってください。
パッキングが2/3以下につぶれている場合はフィルター自体を交換してください。



⊘ 次のようなことは危険ですので絶対にやめてください。

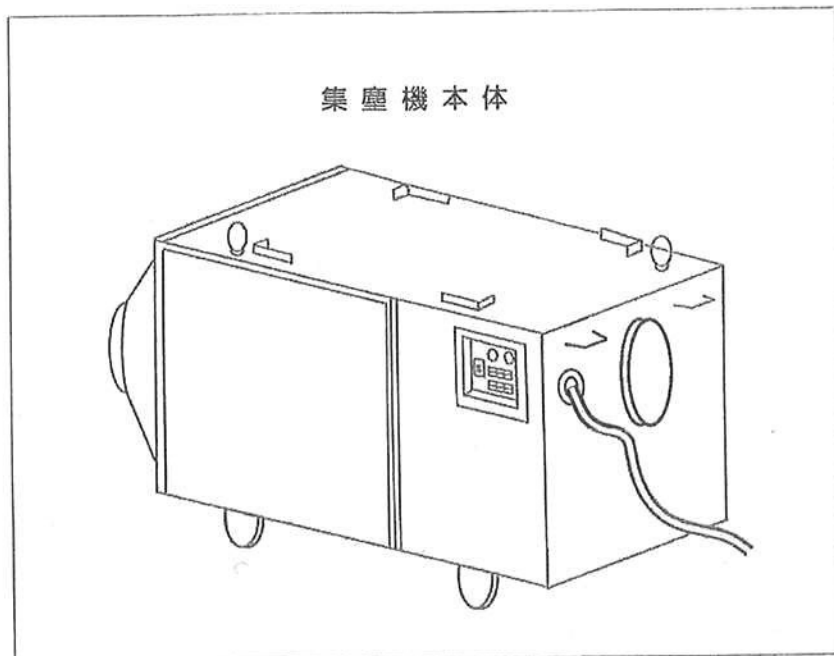
- (1) コンクリートの破片、小石、ウエス、大きなごみ等を吸い込ませないようダクトの吸込口は地上から20cm以上離してセットしてください。
- (2) 引火性のあるある第1、第2石油類などの可燃性ガスには使用できません。
又、火の付いたタバコなどを吸いこませるはいけません。
- (3) ダクトの取付けはφ250×5m 1本程度までは接続できますが、それ以上の本数は吸い込力が弱くなりますので、注意してください。
- (4) 本体を持ち上げるときは、上部の吊りボルト（2個）にワイヤーロープを掛け、バランス良く吊り上げてください。本体後部の取手は移動用のためであり、吊り上げ用のためではありません。危険ですので、持ち上げ用には使用しないでください。
- (5) 使用中はキャスターのストッパーを必ずロックしてください。
- (6) 段積みする場合はキャスターのストッパーをロックすると同時に、動かない様にしっかりと輪止めをしてください。
- (7) 1次、2次、3次、4次フィルターを取付けない状態では絶対、運転しないでください。

シリアルNO.表 (株式会社エニックス殿 納入分 EJD1F)

2010年11月時点

No.	Ser.No.	No.	Ser.No.	No.	Ser.No.
1	E20002	21	EX0023	41	
2	E20003	22	EX0024	42	
3	E20004	23	EX0025	43	
4	E20005	24	EX0026	44	
5	E20006	25	EX0027	45	
6	E20007	26	EX0028	46	
7	E40008	27	EX0029	47	
8	E40009	28	EX0030	48	
9	E40010	29	EX0031	49	
10	E40011	30	H90035	50	
11	E40012	31	H90036	51	
12	E90013	32	H90037	52	
13	E90014	33	H90038	53	
14	E90015	34	H90039	54	
15	E90016	35	JY0042	55	
16	E90017	36	JY0043	56	
17	EX0019	37	JY0044	57	
18	EX0020	38	JY0045	58	
19	EX0021	39	JY0046	59	
20	EX0022	40		60	

⑦標準付属品



特別付属品

- 延長用吸い込ダクト
φ250×5m
ダクトバンド
- 排気用ダクト
φ300×5m
- ベルマウス



株式会社 荏原製作所

●東京 〒144-8510 東京都大田区羽田旭町11-1 TEL (03) 6275-5800

本取扱説明書に関するお問合せは下記営業所へお願いいたします。

●大阪	〒566-0042	大阪府北区堂島1-6-20 堂島7ハング 20F	TEL (06) 6452-6651
●名古屋	〒481-0035	愛知県名古屋市宇福寺天神61	TEL (0568) 25-3511
●仙台	〒984-0002	宮城県仙台市若林区卸町東4-4-30	TEL (022) 390-7870
●埼玉	〒362-0052	埼玉県上尾市中新井499-6	TEL (048) 726-7455
●金沢	〒920-0067	石川県金沢市二宮町15-1	TEL (076) 222-6360
●福岡	〒811-2304	福岡県粕屋郡粕屋町仲原2648	TEL (092) 622-7007
●広島	〒730-0051	広島県広島市中区大手町4-6-16 山陽ビル	TEL (06) 6452-6657